



平成28年4月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年12月7日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社トーシン

コード番号 9444 URL <http://www.toshin-group.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 石田 信文

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長

(氏名) 江本 健一

TEL 052-212-5000

四半期報告書提出予定日 平成27年12月11日

配当支払開始予定日

平成28年1月12日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年4月期第2四半期の連結業績(平成27年5月1日～平成27年10月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年4月期第2四半期	12,339	1.3	261	542.6	222	—	165	—
27年4月期第2四半期	12,181	△6.2	40	△73.7	5	△95.8	10	△82.3

(注) 包括利益 28年4月期第2四半期 130百万円 (—%) 27年4月期第2四半期 △13百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年4月期第2四半期	26.16	—
27年4月期第2四半期	1.59	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年4月期第2四半期	17,596	3,175	17.8	495.72
27年4月期	16,348	3,083	18.7	483.06

(参考) 自己資本 28年4月期第2四半期 3,133百万円 27年4月期 3,054百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年4月期	—	10.00	—	8.00	18.00
28年4月期	—	10.00	—	—	—
28年4月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年4月期の連結業績予想(平成27年5月1日～平成28年4月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,728	2.1	578	276.8	524	—	329	—	52.17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年4月期2Q	6,388,740 株	27年4月期	6,388,740 株
② 期末自己株式数	28年4月期2Q	66,680 株	27年4月期	66,210 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年4月期2Q	6,322,233 株	27年4月期2Q	6,323,959 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本業績に記載されている業績の見通し等将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P.2「当四半期決算に関する定性情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済・金融政策を背景として企業収益や顧客情勢が緩やかな回復を見せているものの、円安による物価の上昇が影響してか個人消費の回復には至っていない状況が続いております。また、海外の不安定な動向も懸念されており、依然として景気の先行きは不透明となっております。

このような経済状況のもと、当社は、新規テナントビルや本社の新築を進め、安定した収益基盤の確保に努めております。また、移動体通信関連事業における販売基盤の強化・店舗運営の効率化、不動産事業における安定的収益の確保、リゾート事業の収入強化に努めてまいりました。

当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高123億39百万円（前年同期比1.3%増）、営業利益261百万円（前期同期比542.6%増）経常利益222百万円、四半期純利益1億65百万円となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(移動体通信関連事業)

携帯電話業界におきましては、携帯電話の加入件数が平成27年9月末現在で1億5,289万台に達しました（「電気通信事業者協会」より）。平成27年9月には新型iPhoneが発売され、販売は好調に推移しておりますが、料金体系やサービスの差別化がなくなり、顧客獲得をめぐる競争は激化しております。

このような環境の中、当社グループは、店舗近隣の営業活動による集客力の強化、顧客満足度の向上に努めてまいりました。その結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は115億68百万円（前年同期比1.7%増）、セグメント利益は3億8百万円（前年同期比8.3%増）となりました。

(不動産事業)

不動産事業におきましては、景気の回復基調を背景に地価上昇の動きなどの改善傾向が見られ、不動産市況は底堅く推移しております。しかしながら、消費税増税後の停滞の可能性もあり、依然予断を許さない経営環境が続いております。当社グループにおきましては、市場の変化を敏感に読み取りながら、的確な対応を進めております。

当第2四半期連結累計期間における売上高は1億14百万円（前年同期比3.4%減）、セグメント利益は61百万円（前年同期比19.7%減）となりました。

(リゾート事業)

ゴルフ業界は、若手からベテランに至るまで幅広いプロゴルファーの活躍により、ゴルフ人気が幅広く波及しております。また、ゴルフが2016年に開催されるリオデジャネイロ五輪の正式種目に採用されたことで、ゴルフ人口の増加が期待されております。

このような環境の中、ゴルフコースの品質維持・サービス向上に努め、ゴルファーの快適なプレー環境をサポートすることで、集客力の強化に努めてまいりました。

当第2四半期連結累計期間における売上高は6億39百万円（前年同期比4.7%減）、セグメント利益は1億20百万円（前年同期比74.7%増）となりました。

(その他)

飲料水の販売やオリジナルゴルフ用品の販売、太陽光発電事業等を行っております。

(2) 財政状態に関する説明

(財政状態の変動状況)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、175億96百万円となり、前連結会計年度末と比べて12億48百万円の増加となりました。これは主に、売掛金の増加によるものであります。

負債は144億20百万円となり、前連結会計年度末と比べて11億55百万円の増加となりました。これは主に、買掛金の増加によるものであります。

純資産は、31億75百万円となり、前連結会計年度末と比べて92百万円の増加となり、自己資本比率は17.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年6月12日に発表いたしました平成27年4月期決算短信に記載の「平成28年4月期の連結業績予想」より変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）を当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年4月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,882,898	3,335,627
売掛金	3,072,397	3,688,944
商品及び製品	426,596	968,326
原材料及び貯蔵品	14,059	12,159
その他	338,139	201,652
貸倒引当金	△134	—
流動資産合計	6,733,956	8,206,710
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,597,949	3,169,885
減価償却累計額	△1,254,628	△1,180,409
建物及び構築物 (純額)	1,343,320	1,989,476
土地	7,090,279	6,427,416
その他	797,756	675,739
減価償却累計額	△259,522	△262,223
その他 (純額)	538,233	413,516
有形固定資産合計	8,971,833	8,830,409
無形固定資産	154,400	154,251
投資その他の資産		
投資その他の資産	484,811	403,255
貸倒引当金	△26	—
投資その他の資産合計	484,784	403,255
固定資産合計	9,611,019	9,387,915
繰延資産	3,365	1,767
資産合計	16,348,340	17,596,393

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年4月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年10月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,777,449	4,207,422
短期借入金	3,145,500	3,592,100
1年内返済予定の長期借入金	940,914	820,841
1年内償還予定の社債	92,500	40,000
未払法人税等	7,743	47,053
賞与引当金	3,999	43,400
事業譲渡損失引当金	48,529	—
その他	1,007,836	1,161,197
流動負債合計	8,024,472	9,912,014
固定負債		
社債	240,000	220,000
長期借入金	4,532,773	3,805,053
退職給付に係る負債	15,783	14,366
資産除去債務	44,909	44,926
その他	406,808	424,062
固定負債合計	5,240,274	4,508,408
負債合計	13,264,747	14,420,422
純資産の部		
株主資本		
資本金	693,858	693,858
資本剰余金	832,431	832,405
利益剰余金	1,523,350	1,638,283
自己株式	△46,641	△46,793
株主資本合計	3,002,998	3,117,755
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	51,167	16,220
その他の包括利益累計額合計	51,167	16,220
新株予約権	29,426	41,994
純資産合計	3,083,592	3,175,970
負債純資産合計	16,348,340	17,596,393

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年5月1日 至平成26年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年5月1日 至平成27年10月31日)
売上高	12,181,355	12,339,600
売上原価	10,540,051	10,693,193
売上総利益	1,641,304	1,646,406
販売費及び一般管理費	1,600,670	1,385,278
営業利益	40,633	261,128
営業外収益		
受取利息及び配当金	1,086	751
貸倒引当金戻入額	—	161
ゴルフ場施設協力金	13,683	9,670
その他	15,568	16,429
営業外収益合計	30,339	27,012
営業外費用		
支払利息	63,532	54,959
その他	2,285	10,505
営業外費用合計	65,818	65,465
経常利益	5,154	222,675
特別利益		
固定資産売却益	8,748	92
投資有価証券売却益	24,269	53,360
特別利益合計	33,017	53,453
特別損失		
固定資産除却損	252	6,822
特別損失合計	252	6,822
税金等調整前四半期純利益	37,919	269,306
法人税、住民税及び事業税	30,902	36,002
法人税等調整額	△3,100	67,897
法人税等合計	27,801	103,900
四半期純利益	10,117	165,405
親会社株主に帰属する四半期純利益	10,117	165,405

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年5月1日 至 平成26年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年5月1日 至 平成27年10月31日)
四半期純利益	10,117	165,405
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△24,054	△34,947
その他の包括利益合計	△24,054	△34,947
四半期包括利益	△13,937	130,458
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△13,937	130,458
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成26年5月1日至平成26年10月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	移動体 通信関連 事業	不動産 事業	リゾート 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	11,373,294	118,882	670,408	12,162,585	18,770	12,181,355
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	11,373,294	118,882	670,408	12,162,585	18,770	12,181,355
セグメント利益	285,350	76,328	68,757	430,437	6,893	437,330

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、オリジナルグッズ用品の販売、飲料水の販売、太陽光発電収入等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	430,437
「その他」の区分の利益	6,893
セグメント間取引消去	—
全社費用(注)	△432,176
四半期連結損益計算書の経常利益	5,154

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費、営業外収益及び営業外費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ. 当第2四半期連結累計期間(自平成27年5月1日至平成27年10月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	移動体 通信関連 事業	不動産 事業	リゾート 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	11,568,615	114,801	639,084	12,322,501	17,099	12,339,600
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	11,568,615	114,801	639,084	12,322,501	17,099	12,339,600
セグメント利益	308,916	61,304	120,124	490,344	△8,377	481,967

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、オリジナルグッズ用品の販売、飲料水の販売、太陽光売電収入等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	490,344
「その他」の区分の利益	△8,377
セグメント間取引消去	—
全社費用(注)	△259,291
四半期連結損益計算書の経常利益	222,675

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費、営業外収益及び営業外費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。